



GIGA スクール構想について

GIGA スクール構想とは、1人1台の端末と高速通信環境の整備をベースとして、子どもたちのために、「個別最適化され、創造性を育む教育」を実現させる国の政策です。

GIGA とは、「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「すべての人にグローバルで革新的な入り口を」という意味が込められています。

当初は、2023年度までに1人1台端末と環境整備を中心に取組を進めていましたが、新型コロナウイルスの流行と新たな生活様式への対応を受けて、構想自体が急加速しています。

本校では、現在4～6年生児童に1人1台の端末が配布されています。現在のところ、インターネットに接続しての調べ学習、語句の意味調べ、雲の動き等の動画撮影、調べたことをまとめるツールとしてタブレットを活用しています。

7月までには全児童に端末が配布される予定となっています。

端末を使うことで、意欲的な学びにつながり、深みのある学習につながればと願っています。



今後、教職員の研修を積み重ね、将来的には授業中での話し合い活動や意見発表など、端末を使用してコミュニケーションが行えるようになっていきたいと考えています。
※2枚の写真は、5年生が理科の授業で端末を活用している様子です。メダカの特徴について、調べたことをもとに、一人ひとりが課題にせまろうとしています。

吾唯足るを知る④

先日、地域の方から「校長先生！子どもたちの挨拶が良くなった。」とお褒めの言葉をいただきました。何だか自分が褒められたみたいにとてもうれしく思いました。4月に全校放送で、「地域の人たちにも挨拶ができたらいね」と、話したことを思い出しました。（話したことを覚え、実践してくれたんだあ）という気持ちが溢れてきました。子どもから恩恵を受けてばかりです。

